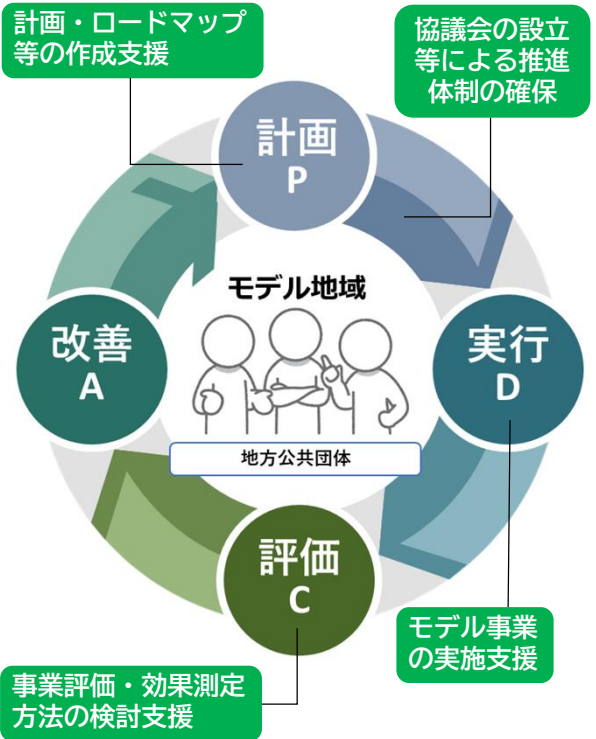


概要

- ✓ 国土交通省「先導的グリーンインフラモデル形成支援」は、グリーンインフラ実装に取り組む地方公共団体に対し、先導的なグリーンインフラモデルを形成するための支援を行い、事例の全国への展開を目指します。
- ✓ コンサルタントや専門家を派遣することで、構想・計画策定や体制構築等の事業組成に向けた支援や、事業効果の評価・測定方法の検討等による既存の取組の発展・評価に向けた支援を行います。

■ 主な支援メニュー

※支援メニュー例を踏まえつつ
支援対象団体の事業段階やニーズ
に応じた柔軟な支援を実施



構想計画

- ✓ ロードマップの作成
- ✓ アクションプランの作成
- ✓ 活用可能な予算制度の紹介
- ✓ 資金調達手法の検討 等

佐倉市での支援例

- リーディングプロジェクトとその事業スキームのイメージを取りまとめたアクションプランの作成を支援



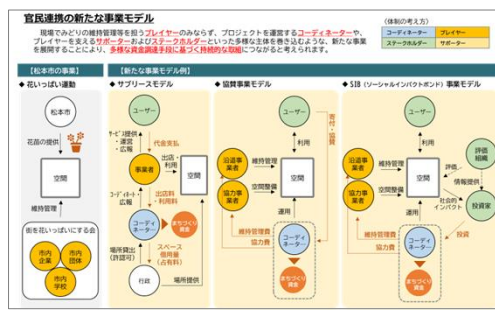
グリーンインフラに資する計画策定・体制整備

体制構築

- ✓ 協議会等の設置支援
- ✓ 関係機関との調整支援
- ✓ 有識者等による講演
- ✓ 勉強会の企画・開催支援 等

松本市での支援例

- 多様な主体とその関わり方に着目した、官民連携による事業モデルを検討



技術支援

- ✓ 期待される効果の体系化
- ✓ 評価指標・測定方法の検討支援
- ✓ 事例等の技術情報の提供
- ✓ 地域イベントの開催支援
- ✓ 参画団体とのマッチング 等

いなべ市での支援例

- シンポジウムの登壇者のコーディネート等を通じた地域イベントの開催を支援



グリーンインフラの事業化
(雨庭・ビオトープ等)

重点支援団体

重点支援団体以外の団体

支援機関
 (主)国土交通省、
 国土交通省が委託契約したコンサルタント
 (補)グリーンインフラ官民連携プラットフォーム
 有識者等(アドバイザー派遣)

- 支援内容(例)**
- ✓ 構想・計画策定支援
 - ・ロードマップの作成
 - ・アクションプランの作成
 - ・活用可能な予算制度の紹介
 - ・資金調達手法の検討 等
 - ✓ 体制構築支援
 - ・協議会等の設置支援
 - ・関係機関との調整支援
 - ・有識者等による講演
 - ・勉強会の企画・開催支援 等
 - ✓ 技術支援
 - ・期待される効果の体系化
 - ・評価指標・測定方法の検討支援
 - ・事例等の技術情報の提供
 - ・地域イベントの開催支援
 - ・参画団体※とのマッチング 等

支援期間
 1年間(～2025.3月迄)

支援件数
 3団体程度

支援機関
 (主)グリーンインフラ官民連携プラットフォーム
 (補)有識者等(アドバイザー派遣)

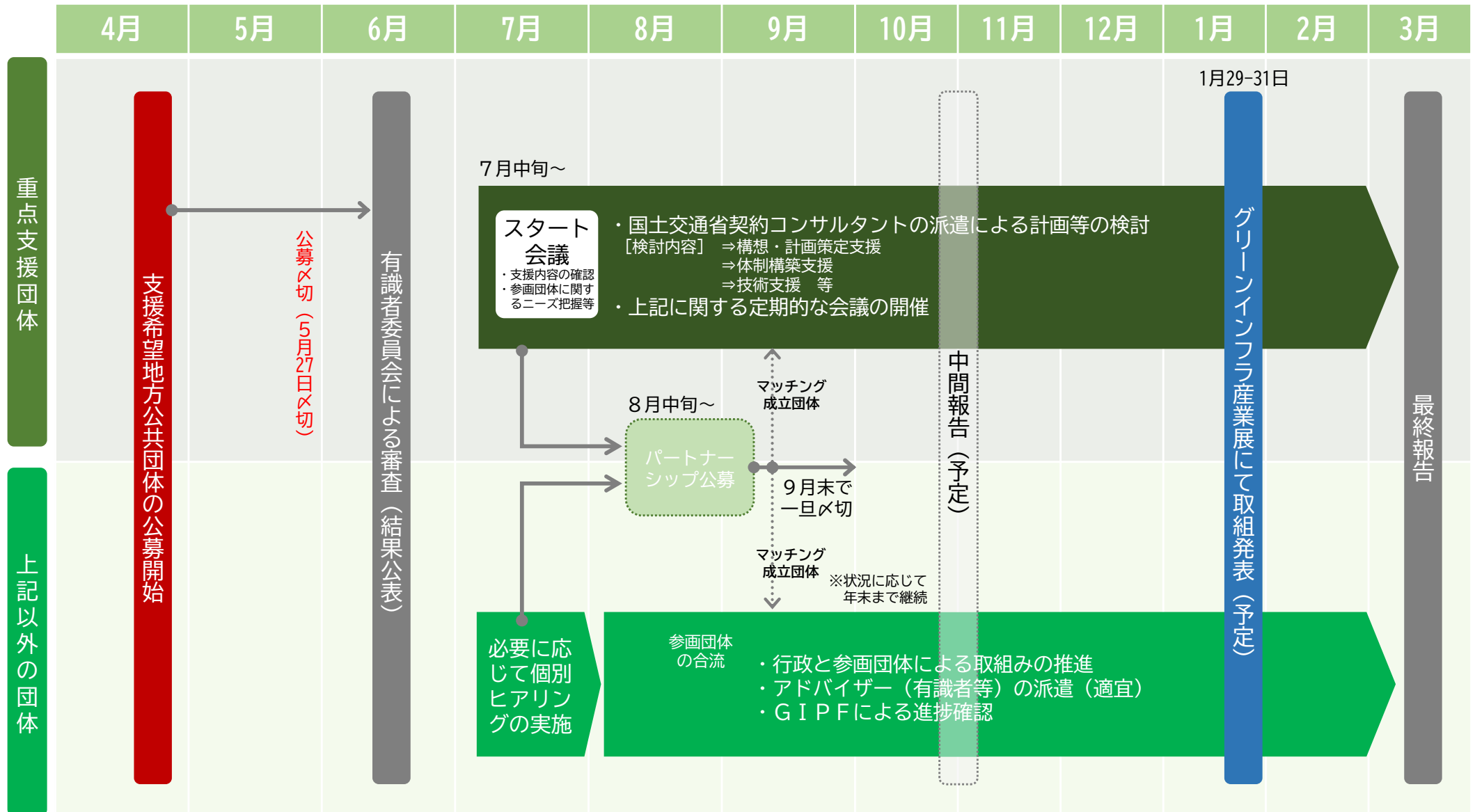
- 支援内容(例)**
- ✓ アドバイザー(有識者等)の派遣
 - ・事業評価の実施
 - ・有識者、ファシリテータの派遣
 - ✓ 参画団体※とのマッチング
 - ✓ 活用可能な予算等制度の紹介

支援期間
 1年間(～2025.3月迄)

※参画団体：応募団体の取組への支援を希望する事業者のことで、パートナーシップ構築支援によるマッチングにより選定します。

令和6年度 先導的グリーンインフラモデル形成支援

支援事業のスケジュール



※スタート会議：重点支援団体選定後、G I P F 及び応募団体の所管課による会議

※庁内勉強会：G I として事業を推進する際には、事業所管課に加え、庁内における複数の関係課が協働して取組むことが求められます。関係者のG I に関する基礎的認識を共有するための勉強会として、応募団体の必要に応じて庁内勉強会を開催します。

※参画団体：応募団体の取組みへの支援を希望する事業者の事です。パートナーシップ構築支援によるマッチングにより選定します。

支援対象団体の募集・選定

地方公共団体の募集と選定

- 【募集対象】 ・ グリーンインフラ官民連携プラットフォームの一号会員（地方公共団体）、及び非会員の全国の地方公共団体を対象に公募を実施します。
※非会員の場合は、支援開始までの会員登録を条件とします。
- 【募集方法】 ・ 全国から多数の事業参加団体と募るため、国土交通省による記者発表、グリーンインフラ官民連携プラットフォームWebサイトでの情報発信（全会員へのメール発信）、学協会を通じて広報を実施します。
- 【選定方法】 ・ 重点支援団体は、右記に示す視点から評価して決定します。選定団体については、有識者委員会の審議を経て決定いたします。
 - 重点支援団体以外の団体についても、希望に応じて個別のヒアリングを実施し、応募内容に合った支援を検討します。

評価の視点（選定基準）

1. 有効性
2. 先導性
3. 実現性/継続性
4. 波及性
5. 多機能性
6. その他

重点支援団体等選定までの流れ

